

中国古典文化講座

2019
11/30(土)

『三国志演義』をえがく、
たのしむ、おどろく

講師 | 廣澤 裕介 氏

立命館大学 文学部 准教授

日時 | 2019年11月30日(土) 10:00~11:30 (9:30~受付開始)

場所 | 立命館孔子学院講義室 (国際平和ミュージアム2階)

講座 概要

本年の「中国古典文化講座」のテーマは、白話小説や戯曲など1つの文化事象に関して日本・中国の人々が時間と空間の懸隔を越えて心を動かし、心を震わせてきた歴史を眺め見ることであった。そのシリーズ最後のお題は、おなじみ『三国志演義』である。

『三国志演義』という中国小説が日本に伝わって400年くらい経っている。それを翻訳した人がいて、それを読んだ人がいて、新たな表現につなげた人がいて、それを楽しんだ人がいて、ゆっくりと連鎖しながら、日本文化の一部とってよいほどになっている。『三国志演義』にまつわるおもしろさは、その物語だけでなく、そこから派生する二次的な作品・文化もまたおもしろいことである。そうした『三国志演義』から生まれ出た古今の作品を紹介し、えがき、たのしみ、おどろくという側面から考えてみたい。

講師 紹介

1998年 京都府立大学大学院修士課程修了
2006年 神戸大学大学院博士後期課程修了(博士)
2008年~ 立命館大学文学部中国文学専攻 准教授
2012年~ 立命館大学文学部東洋研究学域(のち東アジア研究学域) 准教授、
キャンパスアジア・プログラム担当

参加無料・事前申込制

※お申込みはホームページ「文化イベント講座受講申込フォーム」からお申込みください。

